

## 「教育施設統廃合の基本的な考え方(案)」説明会における主なご意見

日 時	6月27日(水) 19:30~21:45		6月29日(金) 19:30~20:30		7月24日(火) 19:30~21:30	
会 場	野田川わくばる		加悦地域公民館		野田川わくばる	
対 象 者	施設利用者		施設利用者		町民すべて	
通 知 方 法 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間2回以上利用実績のある団体の代表者へ個別に案内 中央公民館 (29団体) 加悦地域公民館 (53団体) 野田川体育館 (16団体) 《合計 84団体 (重複除く)》</li> <li>各施設へのポスター掲示</li> <li>町体育協会・町文化協会への案内 《体育協会から参加団体へ別途案内》</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>広報よさのお知らせ版(7/10号)</li> <li>町ホームページ(7/1~)</li> <li>KYT文字放送(7/10~)</li> <li>データ放送(7/10~)</li> <li>メールマガジン(7/22)</li> <li>プレスリリース(7/13)</li> <li>各施設(図書室含む)ポスター掲示</li> </ul>	
参 加 者	27団体 61名		12団体 13名		25名	
行政側出席者	和田副町長 [浪江子育て応援課長]、塩見教育長 [坪倉教育次長(社会教育課長)・吉田社会教育課主幹・大江社会教育課長補佐]					
質 疑 応 答 ( 要 約 )	《意見や質問》		《回答》		《意見や質問》	
	《回答》		《回答》		《回答》	
もっと早く聞かせてもらって、一緒に考えたかった。	認定こども園の場所の検討とともに実施すべきだったかもしれない、お詫び申し上げます。	加悦地域公民館の代替施設とは地区公民館のことか?算所会館も町の施設になるのか。	各地区公民館、算所会館も町の施設であり、今後、利用者の皆さんと一緒に検討していきたいと思います。	施設の統廃合の方針は、町のどんな理念に基づくものなのか。	既存施設の維持管理と子ども園の整備の必要性、将来の財政負担などを踏まえて方針をお示ししています。	
町内で最も利用者が多い野田川体育館を廃止することについての町の見解は。	今回の廃止については、断腸の思いだが、町の将来を考えると統廃合は避けられません。	加悦地域公民館はいつ頃まで使えるのか。	時期は確定ではありませんが、加悦地域小学校が再編される平成32年4月までにと考えています。	全てにおいて理念がなく、とりあえずの話になっていると感じる。これでは納得が得られない。	公共施設白書に基づき、整備すべきものは整備し、整理すべきものは整理したいと考えています。	
野田川地域は町の中央で、人口も多い。利用者が最も多い体育館を廃止するのは納得いかない。	認定こども園整備の適地であると判断して、方向性をお示ししたものです。	他地区の公民館を使用する場合、使用条件、料金、施設予約などの問題があると思う。	町内の地区公民館20館の詳しい利用状況については、今後の調整の中でお知らせしたいと思います。	図書館についても今の案では住民全体の利便性は高まらない。	図書館は、一時的にはご不便をかけることにはなりますが、広域的対応も含めてカバーしたいと思います。	
岩屋小、岩屋小体育館を子ども園として利用できないか。	検討はしたが、面積、道路事情、送迎などの面で、大変困難と判断しています。	加悦地区公民館を使用する際は地域内の住民がいないとダメだと聞いている。	地域の方しか利用出来ないということはないと思いますが、確認をしておきたいと思います。	前回、他の選択肢も示してほしいとお願いましたが、検討していただけたのか?	子ども園の整備については、当地がよいという考えに変更はありません。	
体育館を残すことと、こども園の整備をセットで考えてほしい。	体育館を残すことは難しいので、近隣施設の活用と一緒に考えさせて頂きたい。	現在、文化協会の会員団体は、利用料の割引をしてもらっているが、それはなくなるのか。	割引、減免などの細かい部分については、後日調整をしたいと考えます。	みんなが大切に使っている施設をなくすということは納得できない。	ご理解頂けるよう丁寧な説明等をさせていただきます。	
意見を言っても無駄ということか。	基本方針としてお示ししています。	地区公民館等を利用することになって料金についてはこれまでどおりをお願いしたい。	協力金などの独自ルールの話もありますが、できるだけ今と変わらないように調整したいと思います。	当地は野田川と岩屋川の合流地点であり、ここが決壊すると、子どもたちの逃げ場はない。	防災面については十分検証してまいります。	
体育館の廃止とこども園の整備がなぜセットになるのか。	立地条件、公共施設の将来を考えた結果、このような方向性とさせていただきます。	現在、無料で利用できる公民館も利用者が多くなれば、有料になったりするのでは。	今後の調整の中で話をさせた頂きます。	せめて一部は用地買収をするなどして、体育館を残してほしい。	それをするだけの財政的な体力が町にはありません。	
野田川体育館の老朽化はどこまで進んでいるのか。	H34が耐用年数期限です。もっとも利用が多いですが、もっとも傷みの激しい施設です。	各地区公民館に対して、利用料金について配慮してもらえるよう働きかけてほしい。	各団体の不利益にならないように配慮したいと思います。	メンテナンスでも良いので体育館を残してほしい。	財政的に今ある施設を全て維持していくことは難しいです。	
岩屋の道路整備をして、こども園を整備した方がよいのでは。	用地買収や、立ち退きなどの問題を考えると不相当と考えています。	町身障福祉会の総会を加悦地域公民館のホールで開催しているが、代替施設を提案してほしい。	エレベーターがある施設として、知遊館の研修室などがあります。今後、一緒に検討させていただきます。	野田川の方にとって、体育館は必要であり、なくなることの打撃は大きいのでは。	ご不便をかけることになるが、今までと同じサービスを続けていくことは難しいと考えています。	
加悦、岩滝、野田川の体育館の利用状況を教えてほしい。	H29延数で、大江山が約6千、岩滝が約11千、(小体)約3千、野田川が約12千(内、江中が約2千)です。	障害者スポーツの研修会、卓球バレーの会場としてもホールを利用している。	知遊館や、わくばるのホールでも、卓球バレー等の軽スポーツであれば利用可能だと思います。	施設をまとめるのであれば、町の中央にある地域に総合体育館を建てて、町を盛り上げてほしい。	現時点では、今ある同一施設を統合していくことが基本方針です。	
行きやすいから利用も多い。体育館の廃止は反対。話にならない。	町全体を見渡して、近隣、他地域の施設を利用することで補って頂きたい。			岩滝体育館、大江山体育館の耐用年数は。	白書によると、岩滝は平成43年、大江山は平成48年となっています。	
金がないというのなら、もう少し有効に金を使ってほしい。	有効に使う努力はしているが、それでも財政事情は厳しいものがあります。			耐用年数がきたら、この2施設もつぶされるということでしょうか。	どちらみいずれ耐用年数を迎えることとなりますが、今、大江山や岩滝の体育館をどうするかは言えません。	
体育館がなくなれば中学校も困るのではないか。	現在は近くにあるので利用していますが、本来は中学校内で行うのが基本です。			最終的に、耐用年数の到来が最後になる大江山体育館だけが残るということになるのか。	将来的には、町内に一箇所総合的な施設の建設を検討することになると思います。	
子育てと社会教育を同列に捉え、みんなの意見をもっと聞いて、一緒に考えていただきたい。	方向性はお示しのとおりですが、今後の活動場所等については、利用者の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。			将来的には総合的な体育館が必要だと思う。少々、税金が上がってもいいので、総合体育館の検討を。	税金を上げてというような事ではないと考えています。	
新たに土地を求めて、子ども園を建設した方が安価ですむ場合もあるのでは?	今後の維持管理費を踏まえ、新たな場所への整備は財政負担が重いと考えています。			中央公民館の統廃合後は、知遊館が中央公民館になるのか。	名称はともかく、公民館、生涯学習の拠点としていきたいと思えます。	
今回の説明会は体育館の廃止ありきで、事後報告みたいなもの。別の案も示してほしい。	基本方針はお示しのとおりですが、説明会等を通じて、理解していただけるポイントを探していきたいと思えます。			近隣市町の施設利用など、文化活動、体育活動において、現在、行政の垣根はないと思う。	出来る限り今ある町の施設を有効に活用して頂けるようお願いしたいと思います。	

日 時	6月27日(水) 19:30~21:45		6月29日(金) 19:30~20:30		7月24日(火) 19:30~21:30	
質 疑 応 答 ( 要 約 )	《意見や質問》	《回答》	《意見や質問》	《回答》	《意見や質問》	《回答》
	体育館の廃止で維持経費は軽減できても、医療福祉など、別の費用が増大する可能性がある。	スポーツが健康に与える影響は大きいと考えています。他施設の利用について一緒に検討をさせて頂きたいと思います。			残す施設の方向性、わーくばるの拡充、増設については検討されているか。	わーくばるの拡充や増設をする考えはありません。
	当地は田んぼに囲まれ、農業も使用しているので、岩屋小を利用した方が子どもにも良いのでは。	基本的に、与謝野町内に自然環境の悪いところはないと思っています。			江陽中を利用する場合の交通の安全性、駐車場の利便性の確保は考慮してもらえるのか。	ハード面は難しいですが、ソフト面については、色んなご提案を頂き検討したいと思います。
	子ども園と公民館、体育館との併設は考えられないものか。	面積的に困難と考えています。			他の施設に行けと言いつつ、ハード面の整備はできないと言われると、どうすればよいのか。	これから個々の団体の皆さんと一緒に、どういう手法や利用方法が可能かを考えていきたいと思います。
	野田川体育館の利用者を他の施設で消化することができるか。	大江山や岩滝体育館、町内小中学校体育館の一般開放、旧岩屋小体育館等の利用で解消できる見込んでいます。			体育館、庁舎など、サービスがどんどん下がっていくのなら何のための合併だったのか。	広く与謝野町として捉えていただき、皆さんと調整して進めさせて頂きたいと思います。
	野田川体育館は70代の利用も多く、健康面を考えると心配。	他施設を利用して頂くための相談や調整など丁寧に対応していきます。			住みやすい町を考えた場合、子ども園も含めて、施設は近いところにあるのがいい。	可能な限り統合していくことは避けては通れないと考えています。
	代替でわーくばるを利用させてもらえらるとして、利用に制限がかかったりすることはないか。	わーくばるは教委の所管ではないが、必要な調整は行いたいと思います。			給食センターの運営方法は、民営化を考えているのか。	民設民営も含めてあらゆる可能性、選択肢を広く検討していきたいと思います。
	中央公民館に囲碁の碁石、碁盤を置かせてもらっているが、わーくばるでも置かせてもらえるか。	道具保管等の詳細については、それぞれの利用団体の皆さんと調整をさせて頂きたいと思います。			町として、図書館の姿、方向性が見えてこない。	当面はご不便をおかけしますが、いずれは、利便性の高い加悦谷館をつくってほしいと思います。
	ワークパルのホールで、簡易な体操等(太極拳・ヨガ)はできるか。	出来ると思いますが、所管施設でないので調べる必要があります。			図書館については、場所も含めて、具体的なビジョンもできていないのに壊すということか。	加悦谷館(仮称)については、今後の検討となりますのでご理解頂きたいと思います。
	他施設を利用するとして、全町民が同一条件で利用できるよう考慮してほしい。	同一条件を基本として、調整していきます。			給食は、子どもたちに昼食を与えればよいという感覚では困るので、十分な議論と検討を。	給食を軽く考えてはいません。今後保護者の方々に説明を行い理解を得たいと考えています。
	統廃合をした際の利用内容の提示等、具体的で、丁寧な提案と相談が必要だと思う。	今後、それぞれの利用団体の皆さんと丁寧な協議や調整を行い、ご理解を頂けるよう努力していきたいと思っています。			民営化で給食の6~7割を残すといったことが全国的に問題になっている。もう少し丁寧な説明を。	ご意見としてお伺いしておきます。しっかりとした調査も行いながら取り組んでいきます。
					町の総合計画には30年先を考えるとある。そうであれば、岩滝や大江山の方針を示すべきでは。	総合計画の期間は10年ですが、2040年に向けて、何をすべきかを考えて策定したものです。
					岩滝も大江山もいずれはつぶして、将来的に町から体育館はなくなるということ間違いはないか。	将来的に、町から体育館をなくなることはありません。
					野田川地域からは全てを取り上げるのは住民サービスの公平性を考えてもいかがなものか。	こども園の必要性と公共施設白書の統廃合の方針を踏まえて決定したもので、ご理解をいただきたいと思います。
					今回の提案は、ここがダメならここがあるという、付け焼刃的で、ところてん方式のような話。	今後においても、利用団体の方々等に丁寧な説明や調整を行い理解を求めていきたいと思います。
					大事な話をする場合は、町長にも出席していただき、住民の意見や声を真剣に聞いてほしい。	会場の雰囲気や意見も、町長にはしっかり伝えるますし、最終的には町長の決定ということになります。
					こども園の整備、野田川庁舎本館の解体によって、四辻側の岩屋川線の整備促進を期待していた。	四辻側の延伸は難しいと思いますが、こども園への交通アクセスについては検討します。
					この問題は、今後、どう議論し、どのようなスケジュールで決定されるのか。	利用者・利用団体の皆さんと個別具体的な相談をさせて頂き、ご理解を得ていきたいと考えています。

説明会終了後にアンケートに書かれた意見の概要(個別相談については個々に回答済み)

- ・野田川体育館は利用者も多いため、なくさないでほしい。
- ・「野田川体育館を取り壊す」ありきの計画で残念。別の策(寄附金等の財政的な方策含む)があるのではないか。
- ・野田川体育館は高齢者の健康増進・交流の機会となっており、それを奪うことになる。
- ・野田川体育館の耐用年数まで使用をするべき。
- ・高齢者は、夜間、遠距離への外出は困難なので、近くに体育館が必要。
- ・「第2期スポーツ基本計画」の目標達成のためには体育館が近くに必要。
- ・今はしていない学校施設の開放(柔道場など)も考えて欲しい。
- ・現在でも柔道場等は不十分な面があるのに縮小するとは、子ども達のことを考えていないのか。

- ・現在の活動を継続していくには加悦地域公民館が最適だと考えている。
- ・公民館以外の施設を利用する場合の利用料を公民館と同程度に見直して欲しい。
- ・備品等を施設に置いているが、継続して置けるようにしてほしい。
- ・加悦地域に図書館を残してほしい。
- ・今回の施設統廃合計画は町民にとってデメリットが大きいと思う。
- ・基本的な理念やビジョン抜きの統廃合計画であり、議論が深まらない。
- ・こども園周辺の自然環境も考えてほしい。
- ・なぜ野田川地域の施設ばかり取り壊されるのか?
- ・施設の統廃合と同時に公共交通の利便性の向上も検討するべきではないか。
- ・教育委員会だけでなく町として考えてほしい。
- ・町民の意見を汲んですすめてほしい。